

| | | | |
|--------|----------------------------|--|--|
| 施設名 | 刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市立すぎな作業所) | | |
| 主管部課等名 | 福祉健康部 福祉総務課 | | |

(1)指定管理者の概要

| | | | |
|---------|--|------|----|
| 指定管理者 | 社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会 会長 杉浦 芳一 | | |
| 所在地 | 刈谷市下重原町3丁目120番地 | | |
| 管理体制 | 所長1名、所長代理1名、看護師1名、支援員18名(内2名育児休暇中)、事務員2名 | | |
| 指定期間 | H27.4.1～R2.3.31 | 指定方法 | 任意 |
| 管理業務の内容 | 施設の管理運営に関する業務、就労継続支援B型事業及び生活介護事業に関する業務 | | |

(2)運営状況

| | | | | |
|---------------|---|--------|--------|--------|
| 行事・講座等 | 就労継続支援B型、生活介護支援、各種活動 | | | |
| サービス向上への取り組み | 就労の機会や各種活動を通して、利用者の個性や力を発揮し、各々の利用者が望む暮らしや思いを形にできるよう支援し、より良いサービスの提供に努めている。 | | | |
| 利用状況 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 利用人数(生活介護)(人) | 10 | 10 | 9 | 10 |
| 利用人数(就労B)(人) | 39 | 37 | 39 | 38 |

| | | | | | |
|----------|----------|---|--------|--------|--------|
| 満足度アンケート | 概要 | 実施時期:年1回(1月頃) 実施方法:利用者へアンケート用紙を配布・回収 設問:施設の利用に関して、項目の選択及び自由記入方式 | | | |
| | 結果 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| | 回収率(%) | | | | 83.3 |
| | 満足度(%) | | | | 83.8 |
| | 上記への対応状況 | 「些細なことでも相談に乗ってもらえ有難い。」「長くお世話になりたい。」「好きな仕事が増えて楽しい。」「利用者の様子を理解してくれている職員がいて、安心して通うことができる。」といった評価を得ている。今後も、利用者が安心して楽しく通所できるよう、丁寧な対応を心掛けていく。 | | | |

モニタリング実施結果

| | |
|------------------|---|
| 主な問題点及びその対応状況 | 継続的に安定した事業運営を行っていくために、就労継続支援B型における工賃水準を維持・改善していく必要がある。指定管理者により、適宜、事業の見直しを行うことで事業収入を確保し、工賃向上計画に基づいた利用者の工賃水準の向上を維持している。 |
| 利用者からの要望及びその対応状況 | 安全かつ快適に利用できるよう、老朽化した施設の建て替えを希望する利用者の声を受け、施設内外の定期的な見回りと不具合のある個所の確認を行った。軽微な修繕は適宜実施し、施設環境の改善を図った。施設や設備の老朽化への対応や受注量の増加等による作業スペースの確保など、今後、検討が必要である。 |
| 事故及びその対応状況 | 利用者が作業中に突然怒りだし、作業物品を投げることがあった。当該利用者には、気持ちを落ち着かせるよう声掛けをした。その後の対応として、利用者の気持ちの変化の把握に努め、職員間で情報を共有する等、支援方針の統一が図られた。また、組織内で「ひやりはっと」や事故対応について共有する場を設け、改善策等を検討している。 |

| | |
|---------|---|
| その他特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・築30年以上になる施設であるため、空調設備の故障、雨漏り、扉の建付けの不具合等が生じている。また、工賃向上計画もあり受注量を増やしていく中で、広い作業スペースの確保が急務である。利用者の快適性を確保するため、ハード面での課題が多い。 ・年に2回、定期的にご利用者と保護者を含め個別懇談を行い、サービスの利用計画の調整を行い、より良い支援を行うよう努めている。 |
|---------|---|

(3) 収支の状況

| 収支の状況(単位:円) | | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
|-------------|-------|------------|------------|-------------|-------------|
| 収入 | 指定管理料 | 12,850,201 | 14,707,890 | 14,445,475 | 18,379,740 |
| | 利用料金 | 84,617,635 | 81,853,108 | 89,188,032 | 85,074,628 |
| | その他 | 1,267,066 | 1,475,782 | 1,465,576 | 1,372,314 |
| | 収入(計) | 98,734,902 | 98,036,780 | 105,099,083 | 104,826,682 |
| 支出 | 事業費 | 17,800,794 | 19,944,104 | 21,069,604 | 21,178,282 |
| | 管理運営費 | 6,641,457 | 6,661,172 | 6,472,039 | 7,703,679 |
| | 人件費 | 73,189,521 | 70,169,222 | 76,448,742 | 74,493,507 |
| | その他 | 1,103,130 | 1,262,282 | 1,108,698 | 1,242,474 |
| | 支出(計) | 98,734,902 | 98,036,780 | 105,099,083 | 104,617,942 |

(4) 総合評価

| 評価項目 | 判定 |
|------------------------------|----|
| 法令等の遵守 | B |
| 適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど) | B |
| 運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか) | B |
| 施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など) | B |
| 管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み) | A |
| 自主事業の実施状況 | B |
| 施設の維持管理状況 | B |
| 保守管理の実施状況 | B |
| 総合評価 | 判定 |
| 評価の理由 | B |

(4) 総合評価の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。